コースNo. 88　トップセミナー　虎ノ門開催

中小企業大学校研修
虎ノ門キャンパス
企業経営・経営戦略

はじめて学ぶ 生成AI活用の基本

～世界が注目する生成 AI を知り、業務に活かす！～

校外研修の最新情報は
こちら⇒

研修のねらい

デジタル技術の急速な進展で DX の流れが加速化している中、AI 技術は大きな転換期を迎えています。「従来型の AI」から「次世代の AI」ともいえる生成 AI（ジェネレーティブ AI）の実用可能性が注目されています。生成 AI は、テキスト生成 AI の「ChatGPT」、画像生成 AI「Midjourney」や「Stable Diffusion」など、既に様々なサービスがアメリカ企業を中心に展開され、身近なものになりつつあります。

本研修では、先端技術といえる生成 AI についてテキスト生成 AI 活用を中心として専門家から詳しく学ぶことで、業務上の品質向上や作業の効率化、人手不足解消などについての活用を検討し、少ない情報からより良いものや方法を作り出す過程を学びます。また、生成 AI の自社への導入可能性を検討します。

研修のポイント

- ☑ **生成 AIがこれまでのAIとどのように違うのか、どのようなことを可能にするのかを学びます。**
- ☑ **生成 AI をビジネスで活用するために必要な知識を習得できます。**
- ☑ **生成 AI を自社へ導入する場合の方法や法的な問題、留意事項を学ぶことができます。**
- ☑ **生成 AI の活用事例から、自社で活用するヒントを得ることができます。**

研修期間

2023年
12/7（木）

対象者

経営者、経営幹部

- テキスト生成 AI を中心とした取り組み方や事例を含め詳しく知りたい方
- 自社における生成 AI の活用を検討したい方
- 新しい時代の流れを掴み、業務に生かしたい方

定　員 20名

受講料 16,000円（税込）

会場

中小企業基盤整備機構　本部
９階会議室
東京都港区虎ノ門 3-5-1
虎ノ門 37 森ビル

月日	時間	科目	内容
12/7（木）	9:20～9:30	オリエンテーション	
	9:30～12:30	生成 AI とは何か、その実際を学ぶ	AI から生成 AI へと進展する中で社会や企業に及ぼす影響を基本から解説します。 ・そもそも AI とは何か、AI の特徴や種類があるのかを紹介します。 ・生成 AI とは何か、また生成 AI の特徴や種類を学び、従来の AI との違いを理解します。 ・生成 AI が社会やビジネスでどのように活用できるのか、その可能性について学びます。 ・生成AIを自社で活用する場合の必要な理解や、留意点を学びます。 ・生成 AI の限界：何ができそうか？／できなさそうか？（演習）
	13:30～15:00	事例で学ぶ生成 AI の活用	企業において生成 AI を活用するための可能性について学習します。中小企業の業務において生成 AI がどのような業務に導入できるのかについて事例を交えて学びます。 ・適応業務や導入時の留意点等について学びます。 ・生成 AI の活用事例 ・生成 AI の今後の展望
	15:00～16:30	生成 AI を活用した取り組みの検討（トークセッション）	生成 AI を自社でどのように活用するかを検討するために、受講者の皆様から頂いたアンケートを使って最新技術を踏まえ、講師、コーディネーターを交えたトークセッションを行います。トークセッションを通じて、自社で生成 AI を活用するヒントを掴みます。 ・生成 AI をビジネスで活用するポイントについて（トークセッション） ・質疑応答（生成 AI の自社活用について）
	16:30～16:40	修了証書の授与	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）

国立研究開発法人　産業技術総合研究所
人工知能研究センター　知識情報研究チーム　研究員
石垣　達也（いしがき　たつや）

2019 年東京工業大学総合理工学研究科 博士（工学）。同年、同大学科学技術創成研究院研究員。2020 年 4 月より産総研特別研究員、同年 10 月より同研究員、現在に至る。専門は自然言語処理。特に自動言語生成と自動要約。言語処理学会、情報処理学会各会員。

桜美林大学　教授
坂田　淳一（さかた じゅんいち）

早稲田大学理工学術院大学院情報通信研究博士課程卒業、博士（情報通信工学）中小企業総合事業団（現：中小機構）、アーサー・アンダーセン（株）、東京工業大学准教授を経て現職。専門は、情報通信工学、情報科学、IoT、AI、デジタルビジネス。著作：CIO 学概論（東京大学出版・共著）、イノベーションを加速するオープンソフトウエア（静岡大学学術出版・共著）等。現在、医工連携による大学発ベンチャー企業で医療機器の製造販売にも携わっている。（独）中小企業基盤整備機構　中小企業アドバイザー（人材支援）

受講風景や研修の様子はこちらから
ご覧いただけます。
＼事前確認で、安心して受講できる！／

Be a Great Small.
中小機構
独立行政法人 中小企業基盤整備機構
関東本部 人材支援部

No.88

コース名	トップセミナー　はじめて学ぶ生成AI活用の基本【虎ノ門開催】 ～世界が注目する生成AIを知り、業務に活かす！～				
研修のねらい	デジタル技術の急速な進展でDXの流れが加速化している中、AI技術は大きな転換期を迎えています。「従来型のAI」から「次世代のAI」ともいえる生成AI（ジェネレーティブAI）の実用可能性が注目されています。生成AIは、テキスト生成AIの「ChatGPT」、画像生成AI「Midjourney」や「Stable Diffusion」など、既に様々なサービスがアメリカ企業を中心に展開され、身近なものになりつつあります。 　本研修では、先端技術といえる生成AIについてテキスト生成AI活用を中心として専門家から詳しく学ぶことで、業務上の品質向上や作業の効率化、人手不足解消などについての活用を検討し、少ない情報からより良いものや方法を作り出す過程を学びます。また、生成AIの自社への導入可能性を検討します。				
研修の特長	・生成AIがこれまでのAIとどのように違うのか、どのようなことを可能にするのかを学びます。 ・生成AIをビジネスで活用するために必要な知識を習得できます。 ・生成AIを自社へ導入する場合の方法や法的な問題、留意事項を学ぶことができます。 ・生成AIの活用事例から、自社で活用するヒントを得ることができます。				
会場	中小企業基盤整備機構　本部　９階会議室（東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル）				
研修期間	2023年12月7日（木）				
受講対象者	経営者、経営幹部 ・テキスト生成AIを中心とした取り組み方や事例を含め詳しく知りたい方 ・自社における生成AIの活用を検討したい方 ・新しい時代の流れを掴み、業務に生かしたい方	定員	20 名	受講料	16,000 円

月日	時間	科目	内容	講師
12/7 （木）	9時20分～9時30分	**オリエンテーション**		
	9時30分～12時30分	**生成AIとは何か、その実際を学ぶ**	AIから生成AIへと進展する中で社会や企業に及ぼす影響を基本から解説します。 ・そもそもAIとは何か、AIの特徴や種類があるのかを紹介します。 ・生成AIとは何か、また生成AIの特徴や種類を学び、従来のAIとの違いを理解します。 ・生成AIが社会やビジネスでどのように活用できるのか、その可能性について学びます。 ・生成AIを自社で活用する場合の必要な理解や、留意点を学びます。 ・生成AIの限界：何ができそうか？/できなさそうか？(演習)	**石垣　達也** 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 知識情報研究チーム 研究員
	13時30分～15時00分	**事例で学ぶ生成AIの活用**	企業において生成AIを活用するための可能性について学習します。中小企業の業務において生成AIがどのような業務に導入できるのかについて事例を交えて学びます。 ・適応業務や導入時の留意点等について学びます。 ・生成AIの活用事例 ・生成AIの今後の展望	
	15時00分～16時30分	**生成AIを活用した取り組みの検討（トークセッション）**	生成AIを自社でどのように活用するかを検討するために、受講者の皆様から頂いたアンケートを使って最新技術を踏まえ、講師、コーディネーターを交えたトークセッションを行います。トークセッションを通じて、自社で生成AIを活用するヒントを掴みます。 ・生成AIをビジネスで活用するポイントについて（トークセッション） ・質疑応答（生成AIの自社活用について）	**石垣　達也** (前掲) コーディネーター： **坂田　淳一** 桜美林大学　教授 （独）中小企業基盤整備機構　中小企業アドバイザー（人材支援）
	16時30分～16時40分	**修了証書の授与**		

石垣　達也 （いしがき　たつや） 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 知識情報研究チーム 研究員	2019年東京工業大学総合理工学研究科 博士(工学)。同年、同大学科学技術創成研究院研究員。2020年4月より産総研特別研究員、同年10月より同研究員、現在に至る。専門は自然言語処理。特に自動言語生成と自動要約。言語処理学会、情報処理学会各会員。
坂田　淳一 （さかた じゅんいち） 桜美林大学　教授	早稲田大学理工学術院大学院情報通信研究博士課程卒業、博士（情報通信工学）　中小企業総合事業団（現：中小機構）、アーサー・アンダーセン（株）、東京工業大学准教授を経て現職。専門は、情報通信工学、情報科学、IoT、AI、デジタルビジネス。著作：CIO学概論（東京大学出版・共著）、イノベーションを加速するオープンソフトウエア（静岡大学学術出版・共著）等。現在、医工連携による大学発ベンチャー企業で医療機器の製造販売にも携わっている。（独）中小企業基盤整備機構構　中小企業アドバイザー（人材支援）

申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申込みください。

※中小企業の定義はHP 等でご確認いただくか、当校までお問合せください。
　士業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申込みください。
　応募状況は、HP でもご確認いただけます。

お問い合わせ先

中小企業大学校東京校　企業研修課

〒207-8515　東京都東大和市桜が丘2-137-5

TEL 042-565-1207　E-mail to-kenshu@smrj.go.jp

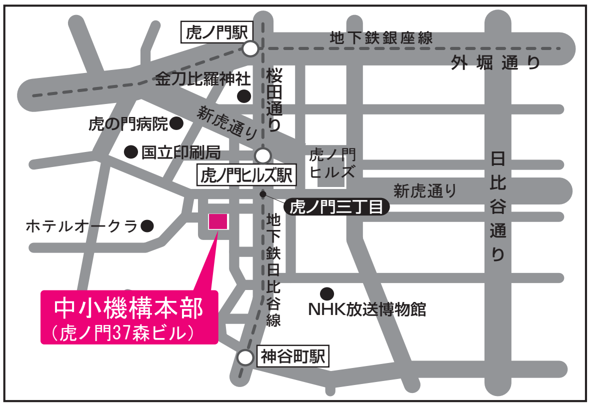
受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講受入の決定通知書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。（恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください）

※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします。（2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします）

交通アクセス

中小企業基盤整備機構　本部　9階会議室
（港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル）



東京メトロ日比谷線　●虎ノ門ヒルズ駅　A1、A2出口から徒歩3分
　　　　　　　　　　●神谷町駅4b出口から徒歩6分
東京メトロ銀座線　　●虎ノ門駅2番出口から徒歩10分

※受講生用の駐車・駐輪設備がございませんので、受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関でお越しください。

インターネットによるお申込み方法

1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。

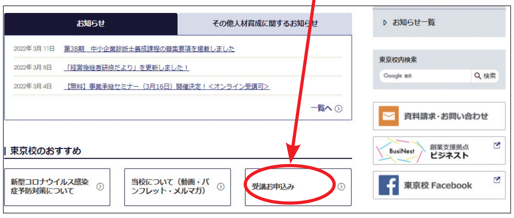
【東京校ホームページ】

https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html

※PCでの申込みが便利です。

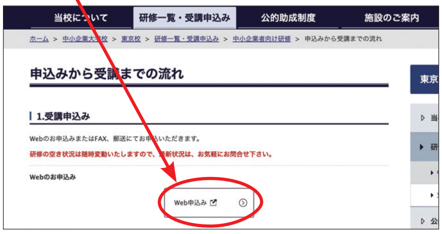
2 受講申込み ※令和5年度開講コースから、「Web申込み」でカンタン！ 便利に！

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



3 Web申込み

「Web申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。



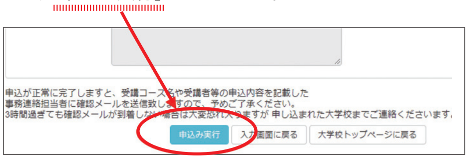
ご希望の研修コースをプルダウンしてお選びください。

以下必要事項をご記入ください。

4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。

内容が正しければ、「申込み実行」 をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に！

Web企業IDの登録がおすすめ！

Web企業IDを登録することで、次回からのお申込みがより簡単に！ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録」で「可」を選択してください。

・初回お申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
・内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
・次回以降は「Web企業IDを登録」 欄にIDと設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

個人情報の保護について	個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、主催機関及び共催機関で実施する事業で使用させて頂きます。当該個人情報の第三者（業務委託先を除く）への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

反社会的勢力でないことの確約について

当社（当機関）は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。